

学校関係者評価委員会 議事録

日 時：令和5年10月19日（木） 17：30～18：30

場 所：土佐情報経理専門学校

参加者：上久保委員、壬生委員、西川委員

川野理事長、湊校長

<議 事>

- ・理事長挨拶…最近の学校における設備関係の更新等の報告
- ・校長挨拶…今年度以降は10月に開催することが前回の会議で決定したことを確認。
校長より学校の教育目標が説明され、さらに令和5年度の重点的に取り組むべき目標及び計画が説明され、次のような報告がされた。
 - ① 卒業式及び入学式は通常通りに来賓をお呼びして実施した。
ただし、今年も卒業パーティや食事会は中止とした。
 - ② コロナ対応としては5月8日より5類感染症へと移行されたことにより学生及び教員の対応マニュアルを更新し作成した。ただし、これからも感染者を出さないように指導を続ける。
 - ③ 今春の卒業生及び新入生の人数を報告。
<9年連続での就職率は98%以上を維持>

- ・令和4年度の自己点検・自己評価の結果が報告された。

委員よりの提案及び質問

- ① 就職状況について
 - ・高知県内の就職が97%と昨年までとほぼ同じである。
 - ・今年度も順調に内定者が出ている旨報告。
 - ・高知県内の求人数は3年前くらいから、かなり多くなっている。
- ② 修学支援制度について。
 - ・給付奨学金との併用（授業料及び入学金について支援）
令和2年度15名、令和3年度18名、令和4年度30名、令和5年度31名と毎年多くなっている。
 - ・修学支援制度により授業料の未納などが減っている。
- ③ 教育内容および学生支援について
 - ・教育内容については、毎年2月までにカリキュラム編成会議を実施してほとんど内部で決定している。今後は外部の意見を多く取り入れることを検討する。
 - ・過去に卒業生の採用されている企業へ訪問し、卒業生及び担当者から教育内容などについてご意見を頂いているが、この活動を今後も続けていく。
 - ・近年精神的に弱い学生が多くなってきているので、その対策が今後の検討課題になっている。

④ その他

- ・学校の電気設備関係の更新時期が来ており、分野別に調整しながら更新予定である。
- ・自己点検・評価の検証作業を組織的に進めるように検討する。
- ・委員より全体的に評価は平均以上で高く、大きな問題はないとの評価を頂いた。

※ 来年度の学校関係者評価委員会は、10月に実施することを確認して閉会した。